

令和 7 年産水稻の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量の補足資料

関東農政局統計部

【栃木県の作柄概況】

(生産者が使用しているふるい目幅ベース)

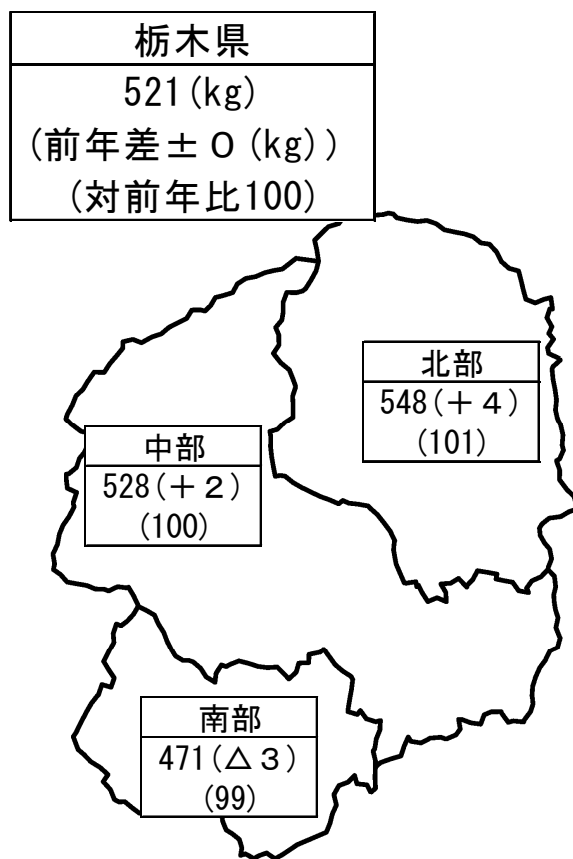
図 作柄表示地帯別10 a 当たり予想収量
(10月25日現在)

1 栃木県における令和 7 年産水稻の主食用作付面積は 5 万 8, 100ha(前年産に比べ9, 100ha増加) と見込まれる。

2 10月25日現在における栃木県の10 a 当たり予想収量(生産者が使用しているふるい目幅(1.85mm)ベース)は521kg(前年に比べ± 0 kg、対前年比100)と見込まれる。これは、分けつ期に当たる5月下旬及び6月中旬が多雨、寡照であったことから穂数がやや少なくなったものの、幼穂形成期に当たる7月上・中旬の天候が順調に推移したことにより1穂当たりもみ数がやや多くなったことから、全もみ数(穂数×1穂当たりもみ数)は「前年並み」となり、また、千もみ当たり収量は、出穂期以降、おおむね多照で推移したことから「前年並み」と見込まれるためである。

なお、作柄表示地帯別では、北部で548kg(同+ 4 kg、101)、中部で528kg(同+ 2 kg、100)、南部で471kg(同△ 3 kg、99)と見込まれる。

3 主食用作付面積に10 a 当たり予想収量を乗じた予想収穫量(主食用(生産者ふるい上米))は30万2, 700 t(前年産に比べ4万7, 400 t 増加)と見込まれる。



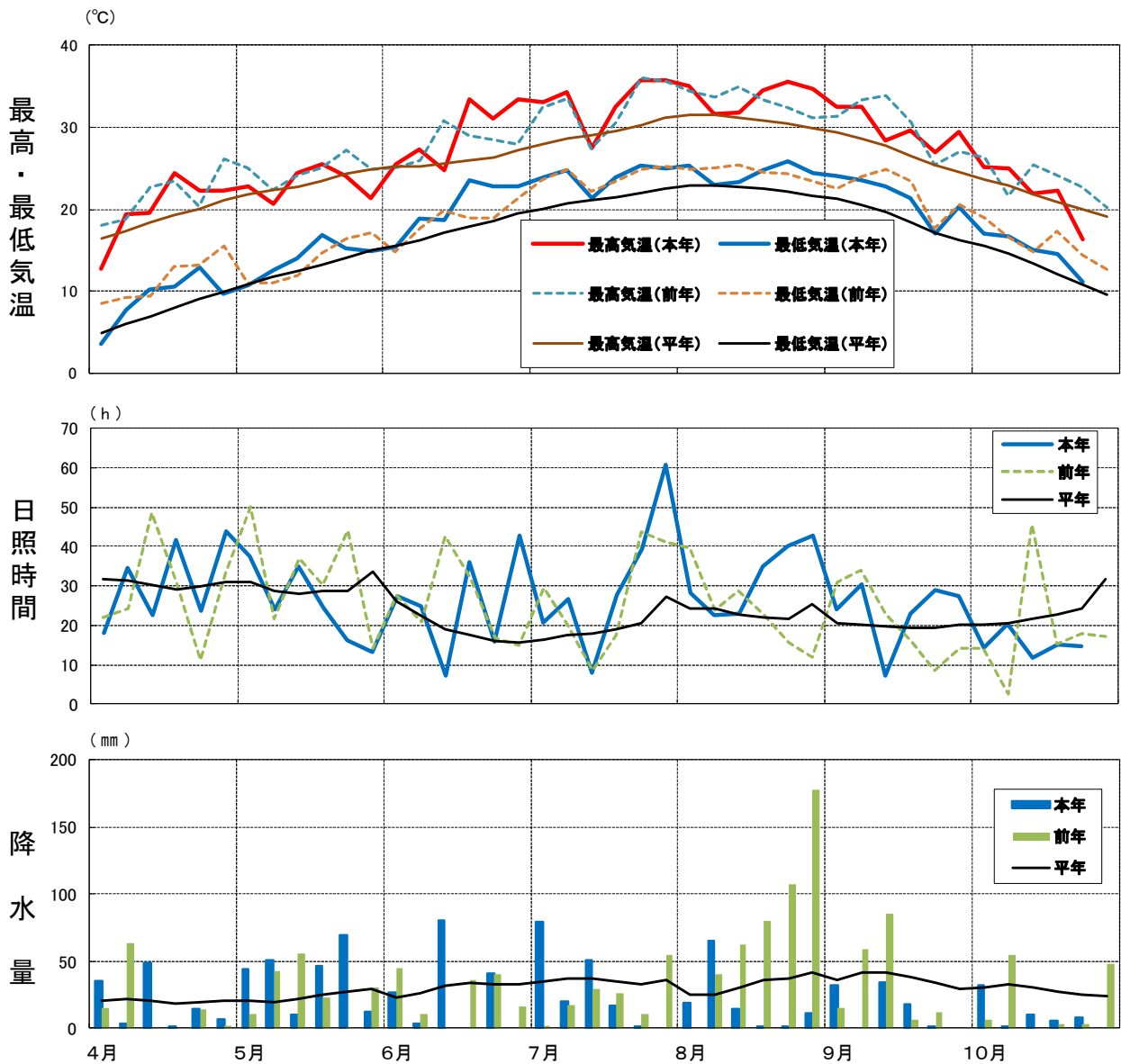
○ この資料は、「令和 7 年産水稻の作付面積及び 10 月 25 日現在の予想収穫量」11 月 18 日公表の補足資料として作成したものです。
詳細については同公表資料を御覧ください。

本資料は、関東農政局ホームページ「統計情報」の次の URL から御覧いただけます。

【 https://www.maff.go.jp/kanto/to_jyo/kohyo/2025kekka.html#R07PR02_09 】 二次元コードはこちら →



令和7年 半旬別気象（宇都宮）



資料：気象庁

お問合せ先

◎本統計調査結果について
 関東農政局 栃木県拠点 統計担当
 電話：028-633-3106